

## 第4回緊急地震速報展・講演会を開催

防災科研は、8月3日に、特定非営利活動法人リアルタイム地震情報利用協議会との共催により東京国際フォーラムで、第4回緊急地震速報展・講演会を開催しました。

本年10月1日から一般の方々に「緊急地震速報」の配信が始まります。その直前ということもあり、講演会に530名、展示会に1,014名の参加者があり、大盛況のうちに終了しました。

講演会では、①内閣府、気象庁、総務省からの「緊急地震速報」の一般への周知活動等に関する取り組み状況の紹介、②当所が文部科学省の委託により平成15年度より5年計画で取り組んできた「高度即時的地震情報伝達網実用化プロジェクト」(経済活性化のための研究開発プロジェクト～リーディングプロジェクト～の一環)に関する

主催者報告、③東大生産研・目黒公郎教授の基調講演、④医療機関、学校等における利活用事例や文部科学省の取り組みに関する紹介を含むパネルディスカッションなどが行われました。

目黒教授は基調講演で、PCがトラブルで使用できないというハプニングにもかかわらず、「生活のあらゆる場面で、自分がもし緊急地震速報を聞いたとしたらどのように行動すべきか、事前にシミュレーションを行っておいて欲しい」と説得力のある熱弁をふるわれました。

「緊急地震速報」についてまだ知らないという方は、下記URLをご覧ください。なお、防災科研ニュース秋号では、緊急地震速報に関する特集号を企画しております(9月末に発行予定)。

- ①内閣府：[http://www.bousai.go.jp/jishin/eew/eew\\_top.html](http://www.bousai.go.jp/jishin/eew/eew_top.html)
- ②気象庁：<http://www.seisvol.kishou.go.jp/eq/EEW/kaisetsu/index.html>
- ③防災科研：<http://www.bosai.go.jp/kenkyu/sokuji/index.htm>



写真1 来賓挨拶をされる高市内閣府特命担当大臣



写真2 来賓挨拶をされる林文部科学審議官

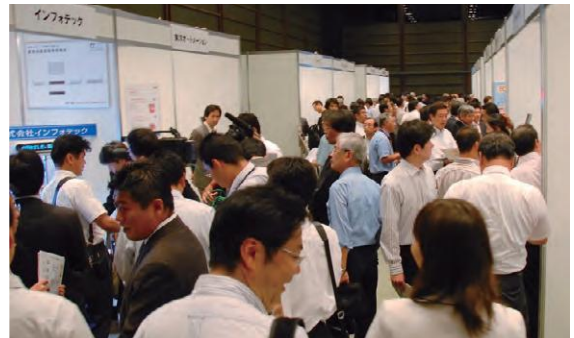


写真3.4 参加者で大盛況の展示会場(上)と講演会場(下)

